

事業番号	07 04 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	持続的成長を実現する新価値創出事業	部局	産業労働部	課・室	産業技術課	
		実施期間	R5 ~	E-mail	sangi@pref.naganolj.jp	

1 現状と課題

県内製造業は、これまで「技術の高度化」等による価値創出に重点的に取り組んできたが、今後も持続的に成長していくためには、これに加え、「新たな顧客価値」の創出に取り組むことが必要。

2 事業目的

県内製造業による以下の事業活動を支援することで、獲得した収益により新たな価値を創出し、新たな収益を生み出す好循環（ポジティブサイクル）の構築を図り、持続的な成長を実現する。

- ・新たな価値を生み出すセグメント、技術、業界、企業等の既存の枠組みを超えた「クロスイノベーション」の創出
- ・「技術の高度化」等のものづくりにおける基本価値を高める高品質・高信頼性の製品づくり

3 事業目的を達成するための取組

- ① クロスイノベーションを通じた、新たな価値の創出活動を支援**
 - ・イノベーション創出のため、産学官の連携やAI・IoT等新技術の導入などにより、製品開発等のプロジェクトを推進
 - ・健康・医療、次世代交通、環境・エネルギーなどの成長産業への参入等促進のため、試作開発に対する補助等を実施
 - ・新たな価値の創出を加速するため、大学などと連携した国等の大型プロジェクトを獲得及び推進
- ② 工業技術総合センターによる高品質・高信頼性製品づくりの支援**
 - ・県内企業の製品評価などに関する技術・知見の向上を支援するため、技術相談や依頼試験等を実施
 - ・時代の要請に応じ、各種分析・評価技術の高度化を図るため、支援機能を強化する機器を整備
- ③ EV化の潮流を捉えた新たな事業活動を支援**

【新】県内企業のEVシフトへの対応及び新たなEV関連のビジネスモデル創出のため、調査・分析等を実施

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値			
①-1	クロスイノベーションによる新たな価値創出の支援件数	件	—	—	—	—	50	△	次期産業振興プランにおいて5年後の件数累計250件を目標としており、1年目となるR5年度は50件を目標として設定
①-2	上記支援による事業化件数	件	—	—	—	—	(R6年度5件)	△	次期産業振興プランにおいて5年後の件数累計20件を目標としており、事業化の発現に要する期間を考慮し、2年目となるR6年度から各年度5件を目標として設定
②	技術相談件数 (工業技術総合センター技術相談件数)	件	19,547	20,828	↗	19,500	↘	19,500	R4年度と同程度の支援水準を確保することを踏まえ、R4年度見込値を目標として設定

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（指標名）	単位	直近3か年の状況			目標				
				年	数値	年	数値	年	数値		
2-1①	成長産業の創出・振興	製造業の従業者一人当たり付加価値額	万円/人	2018 (H30)	1,120	2019 (R1)	1,076	2020 (R2)	1,037	2025 (R7)	+11.2% (2020年比)
2-2①	循環経済への転換の挑戦	工業技術総合センター等による環境・エネルギー分野の支援件数（累計）	件		-		-	2021 (R3)	36	2027 (R9)	200
2-2②	循環経済への転換の挑戦	上記支援による事業化件数（累計）	件		-		-	2021 (R3)	0	2027 (R9)	45

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)		716,678		716,678	342,734	124.0
	(要求)		724,769		724,769	350,374	
R4年度	150,000	667,540	0	817,540	304,336	124.0	
R3年度	1,507,429	622,641	166,813	2,296,883	335,668	1,949,366	126.0
予算要求からの 主な変更点	工業技術総合センター技術支援機能強化事業における機器整備について、整備計画を見直し、事業費を減額						

事業番号	07 04 01	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	持続的成長を実現する新価値創出事業		部局	産業労働部	課・室	産業技術課

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	産学官連携推進事業	54,535 千円	63,856 千円	(予算案) 42,542 (要求) 42,542 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	イノベーション創出事業	補助金	（公財）長野県産業振興機構が主導し、支援機関等の力を結集して、産業イノベーションの創出に向けたプロジェクトを推進 プロジェクト推進件数 2件	
2	産学官連携技術開発推進事業	直接	工業技術総合センターが産業界からのニーズ対応及び産業界への大学等の研究シーズ展開のための技術開発プロジェクトを実施 技術開発プロジェクト推進件数 6件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業	78,963 千円	67,926 千円	(予算案) 67,926 (要求) 67,926 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業	補助金	信州大学等の関係機関と連携し、医療機器の開発・事業化と医療機器開発人材の育成を支援 事業化開発支援件数 60件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
3	航空機産業振興事業	36,201 千円	44,053 千円	(予算案) 45,199 (要求) 45,175 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	航空機システム産業振興拠点運営事業	直接 負担金	「航空機システム産業振興拠点（エス・バード）」に拠点マネージャーを配置し、各種事業を効果的に推進するとともに、人材育成から研究開発、実証試験、産業化までを一貫支援 航空機システム産業振興に資する取組の企画・実施件数 3件	
2	航空宇宙産業クラスター形成事業	直接 補助金 委託	「NAGANO航空宇宙産業クラスターネット」を通じた開発人材の育成や、航空機における電動化などの新たなニーズへ対応するための技術・製品開発等を支援し、航空機システム拠点形成を促進 研究会の設置・運営件数 4件、技術・製品開発支援件数 6件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
4	ゼロカーボン関連技術開発等促進事業	66,821 千円	79,344 千円	(予算案) 84,311 (要求) 84,311 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	ゼロカーボン技術事業化促進事業	補助金 委託	研究会活動を通じたゼロカーボンに向けた技術開発プロジェクトを創出するとともに、県内企業による新たなゼロカーボン関連技術の開発を補助金により支援 研究会の設置・運営件数 4件、補助金による技術開発支援件数 4件	
2	カーボン排出量可視化・削減支援事業	直接 補助金	製品ライフサイクル全体のカーボン排出量の算定・可視化とカーボン排出量削減のための取組を支援するとともに、ゼロカーボンの必要性等について普及啓発 カーボン排出量可視化支援件数 50件、削減支援件数 10件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
5	EVシフト・海外展開支援事業	0 千円	0 千円	(予算案) 10,000 (要求) 10,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	EV関連産業クラスター形成促進事業	直接 委託	【新】信州産電動モビリティ(完成車)のビジネスモデルを県内企業等と検討するとともに、EVの製造に不可欠な「キーパーツ」を調査・分析し、県内企業の参入可能性を検討 調査・分析件数 1件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
6	DXソリューション提案事業	29,505 千円	26,270 千円	(予算案) 13,128 (要求) 13,128 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	DXソリューション提案事業	直接 委託	工業技術総合センターの技術シーズ及び設備により、県内の特色ある産業とAI・IoT等の優れた先端技術を組み合わせた製品開発や、DXによる生産性向上等に取り組み県内企業を支援 DXソリューション提案件数 7件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
7	特許情報利用促進事業	4,458 千円	4,458 千円	(予算案) 4,458 (要求) 4,458 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	特許情報利用促進事業	補助金	(一社)長野県発明協会が設置する知財総合支援窓口の運営を補助し、相談対応を支援 窓口相談件数 2,900件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
8	工業技術総合センター技術支援機能強化事業	324,723 千円	381,633 千円	(予算案) 449,114 (要求) 457,229 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	工業技術総合センター運営費	直接	県内企業からの技術相談や依頼試験、施設利用に対応 技術相談件数 19,500件	
2	機器整備事業	直接	工業技術総合センターに、支援機能を強化する機器を整備 新規整備機器件数 3件	
3	特別研究事業	直接	工業技術総合センターが保有する実用化の可能性が高い技術シーズを育成し、産業創出を促進 研究実施テーマ件数 3件	